

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性がありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。

※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。

詳細は必ず募集要項を確認してください。

案内の あった 時期	申請方法	奨 学 会 名	給付／ 賞与	金額（円）	支給期間	出 願 資 格 等					※縦横要です。詳細は必ず要項で確認してください。	金体での 採用人数	大学 推薦枠	学内 申請人数	大学 推薦人数	大学 採用人数
						学部	年齢	専 門 分 野	併用条件	学力 基準	健康 状態					
1月	大学推薦	（公財）旭硝子財団	給付 修士：100,000円／月額 博士：120,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 1年生	○ 1年生	人文・社会科学系、自然科学系	他機関より月額12万円以上の給付奨学金等を受けていない者	○ ○					
1月	大学推薦	（一財）岩崎ともみ奨学財団	給付 30,000円／月額		募集年度4月から1年間		○ 2～3年生			併用可	○		30名	1名	0名	0名
1月	大学推薦	（公財）吉田育英会 ドクター21【予約採用】	給付 ・20万円／月額 ・学校納付金として合計250万円以内の実費 ・海外研究活動支援として合計100万円以内の実費		正規の最短期修業年限			○ 2年生	○ 入学希望者	30歳未満（秋季募集年度4月1日時点）	○	○	5名程度	2名	2名	0名
1月	大学推薦	（公財）吉田育英会 マスター21【予約採用】	給付 ・①8万円／月額 または ②学校納付金として合計250万円以内の実費 ・海外研究活動支援金として合計50万円以内の実費		正規の最短期修業年限		○ 4年生	○ 入学希望者		27歳未満（秋季募集年度4月1日時点）	○	○	15名	1名	3名	1名
2月	大学推薦	（公財）浦上奨学会	給付 40,000円／月額		正規の最短期修業年限			○ 入学者	○ 入学者	給付型奨学金との併用不可（当会以外の海外留学奨学金、賞与奨学金は除く）	○ ○	○	10名程度	1名	0名	0名
2月	大学推薦	（公財）エンプラス横田教育振興財団	給付 50,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 2～4年生		理工学部	給付型奨学金との併用不可（日本学生支援機構給付奨学金は除く）	○ ○		11名程度	1名	3名	1名
2月	大学推薦	（公財）同監督成会 古野給付奨学生（学部生）	給付 40,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 3年生		ジャーナリスト、ジャーナリズム研究者を志す者	併用可	○ ○		20名	3名	0名	0名
2月	大学推薦	（公財）同監督成会 古野給付奨学生（院生）	給付 60,000円／月額		正規の最短期修業年限			○ 1年生	ジャーナリスト、ジャーナリズム研究者を志す者	併用可	○ ○		20名	3名	4名	2名
2月	大学推薦	（公財）博報堂教育財団	給付 ア 授業料相当額：50,000円／月額※ イ 自宅外生への特別支援額：50,000円／月額※		正規の最短期修業年限		○		教育学部	給付型奨学金との併用不可（授業料免除は除く）	○ ○		100名程度	第1推薦枠1名 第2推薦枠1名	2名	2名
2月	大学推薦	（公財）阪和育英会	給付 30,000円／月額		正規の最短期修業年限		○			併用可	○ ○		20名程度	1名	5名	1名
2月	大学推薦	（学内奨学金） 新入生スタートアップ支援金	給付 150,000円／1回		募集年度1回		○ 1年生			併用可	○ ○		20名程度			
2月	大学推薦	（学内奨学金） YNU大澤奨学金	給付 50,000円／月額		正規の最短期修業年限 （毎年継続審査あり） 引き継ぎ修士課程2年間支給可能		○ 2年生			給付型奨学金との併用不可（日本学生支援機構給付奨学金、授業料免除は除く）	○ ○		4～5名			
2月	大学推薦	（学内奨学金） YNU井竹准子記念奨学金	給付 50,000円／月額		正規の最短期修業年限 （毎年継続審査あり）		○ 1年生			給付型奨学金との併用不可（新入生スタートアップ支援金、日本学生支援機構給付奨学金、授業料免除は除く）	○ ○		3名			
2月	大学推薦	（学内奨学金） 八幡ねじ・鈴木健吾奨学金	給付 50,000円／月額		正規の最短期修業年限 （毎年継続審査あり）		○ 2年生 ※	○ 1年生 ※	※	給付型奨学金との併用不可（日本学生支援機構給付奨学金、授業料免除は除く）	○ ○		3名			
3月	大学推薦	（公財）アイザワ記念育英財団	給付 30,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 2～4年生			併用不可（日本学生支援機構賞与奨学金、授業料免除は除く）	○ ○ ○		記載無	1名	4名	1名
3月	大学推薦	（公財）いてあ環境・文化財団	給付 200,000円／年額（一括支給）		募集年度1回		○ 2～4年生	○ ○	環境分野	併用可	○		30名程度	各学部、各研究科3名まで	0名	0名
3月	大学推薦	（公財）小原白梅育英基金	給付 50,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 1年生			併用不可（日本学生支援機構賞与奨学金、授業料免除は除く）	○ ○ ○		30名程度	2名	0名	0名
3月	大学推薦	（一財）北野財団	給付 30,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 2～4年生	○	学部満23歳以下、院生満28歳以下（募集年度4月1日時点）	理工系（主に土木・建築・都市計画及び環境関連）	併用可	○ ○	15名程度	1名	10名	2名
3月	大学推薦	（公財）国土育英会	給付 18,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ ○ ○			併用可	○ ○ ○		12名	2名	13名	1名
3月	大学推薦	（公財）佐藤定通国際奨学財団	給付 30,000円／月額		正規の最短期修業期間		○ 2～4年生		理工系又はスポーツに励む者	併用可	○ ○		15名程度	3名程度	3名留学生5名	4名
3月	大学推薦	（公財）CTC未来財団	給付 60,000円／月額		正規の最短期修業期間		○ 1年生、3年次編入生		20歳以下、3年次編入生22歳以下（募集年度4月1日時点）	IT	併用可	○ ○	15名程度	学内選考無	1名	1名
3月	大学推薦	（公財）JPC奨学財団	給付 35,000円／月額		正規の最短期修業期間		○ 1年生	○ 1年生	30歳以下（募集年度4月1日時点）	理工系	併用可	○ ○	13名程度	2名程度	23名	2名
3月	大学推薦	（一財）清水育英会	給付 50,000円／月額		正規の最短期修業期間		○ 2～4年生	○	学部満23歳以下、院生満33歳以下（募集年度4月1日時点）	建築、土木又は都市計画等	併用可	○ ○ ○	40名程度	3名以内	5名留学生10名	3名
3月	大学推薦	＜新報財団＞ （一財）セレ奨学財団	給付 50,000円／月額		募集年度4月から1年間		○ 3～4年生		満23歳以下（募集年度4月1日時点）	都市科学部建築学科	併用可	○ ○	30名	1名	1名	1名
3月	大学推薦 （直接応募）	（一財）鹿野学術振興財団	給付 50,000円／月額		募集年度8月から1年間		○ 1～3年生	○ 1年生		科学技術関係	併用不可（日本学生支援機構奨学金、授業料免除は除く）	○	若干名	学内選考無	3名	1名
3月	大学推薦	（一財）鹿野環境財団	給付 30,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 3年生			併用可	○ ○ ○		17名	2名	2名	2名
3月	大学推薦	（公財）TAKEUCHI育英奨学会	給付 60,000円／月額		募集年度4月から2年間		○ 2～4年生	○ 1年生	理工系（機械工学、電気工学、制御工学等）	併用可	○ ○		70名程度	—	1名	1名
3月	大学推薦	（公財）中部奨学会	給付 学部生：給付・賞与35,000円／月額 修士（博士前期）：給付・賞与60,000円／月額 博士後期：給付60,000円／月額 ※本学では賞与生は原則募集しません		正規の最短期修業年限		○ ○ ○			併用可	○ ○ ○		学部給付4名、賞与5名 修士給付2名、賞与4名 博士（給付6名）	募集人数を超えない範囲	14名	0名
3月	大学推薦	（公財）ナガフひまわり	給付 30,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 2～4年生	○	学部22歳以下、修士25歳以下（募集年度4月1日時点）	併用可	○ ○		70名程度	1名	23名	2名
3月	大学推薦	（公益信託）日新製糖奨学育英基金	給付 30,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 3～4年生			理工学部	併用可	○ ○	14名	1名	2名	1名
3月	大学推薦	（公財）日本証券奨学財団	給付 自宅：45,000円／月額 自宅外：55,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 2年生	○ 1年生	学部22歳以下、修士25歳以下、博士28歳以下（募集年度4月1日時点）	他の奨学金との併願・併用不可（日本学生支援機構賞与奨学金は除く）	○ ○ ○		60名程度	3名	14名	3名
3月	大学推薦	（一財）野崎わかば会	給付 30,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 3年生		理工学部 数物・電子情報系学科	併用可	○ ○		記載無	1名	1名	1名
3月	大学推薦	＜新報財団＞ （一財）野田育英財団	給付 60,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 2～4年生		満25歳未満（申請時）	経済学部、経営学部	給付型奨学金との併用不可（日本学生支援給付奨学金は除く）	○ ○ ○	30名程度	6名各学年2名	3名	2名
3月	大学推薦	（公財）フジシル財団	給付 学部：50,000円／月額 修士：60,000円／月額		正規の最短期修業年限		○ 3年生	○ 1年生		給付型奨学金との併用不可（学内奨学金、日本学生支援機構給付奨学金および海外留学支援の奨学金は除く）	○ ○ ○		学部27名程度 院生27名程度	学部1名 院生1名	5名	2名
3月	大学推薦	（公財）古河記念基金	給付 自宅：30,000円／月額 自宅外35,000円／月額		正規の最短期修業年限 （最長6年）		○ 2～4年生	○ ○	理工科系	併用可	○ ○		記載無	1名	5名	1名

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性がありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。

※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。

詳細は必ず募集要項を確認してください。

案内の あった 時期	申請方法	奨 学 金 等 名	給付／ 貸与	金額（円）	支給期間	出 願 資 格 等						※概要です。詳細は必ず要項で確認してください。	金体での 採用人数	大学 推薦枠	学内 申請者数	大学 推薦者数	大学 採用者数					
						学部	修士 （前期）	博士 （後期）	年齢	専門分野	併用条件	学力 試験	経済 試験	面接								
3月	大学推薦	（公財）三菱UFJ信託奨学財団	給付	35,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 2年生			満23歳以下（募集 年度4月1日時点）	経済学部、経営学 部、理工学部	併用可 （財団に要届出）	○	○					記載無	2名	4名	2名	2名
3月	大学推薦	（公財）村井順記念奨学財団	給付	30,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 1年生			募集年度4月入学 者	理工学部	給付型奨学金との併用不可（日 本学生支援機構奨学金、学内奨 学金、授業料免除は除く）	○	○	○				12名程度	若干名	0名	0名	0名
3月	大学推薦	（公財）米澤・リンガー・ハット財団 《鳥取県・長崎県》	給付	20,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 2～4年 生		○	学部満23歳以下、 院生満33歳以下 （募集前年度3月31 日時点）		併用可	○	○	○				10名程度 （鳥取県、長崎 県各5名程度）	学内選考無	0名	0名	0名
4月	大学推薦	（一財）大森昌三記念財団	給付	30,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 2～4年 生	○	○	学部23歳以下、修 士26歳以下、博士 33歳以下（募集年 度4月2日時点）		併用可	○	○	○				20名程度	2名	8名	2名	0名
4月	大学推薦	（一社）唐神基金	給付	240,000円／年額（半年毎に120,000円） 当社ホテルの無料宿泊優待券・年間1枚 （半年毎に1枚）※使用条件あり	募集年度4月から1年間	○					併用可	○	○	○				13名 （予定）	学内選考無	0名	0名	0名
4月	大学推薦	（公財）川村育英会 【学部】	給付	30,000円／月額	募集年度8月より正 規の最短修業年限	○ 2年生				化学系および機 械、電気電子工 学系	併用可	○	○	○				6名	1名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	（公財）川村育英会 【大学院】	給付	60,000円／月額	募集年度8月より正 規の最短修業年限		○ 1年生			化学系および機 械、電気電子工 学系	併用可	○	○	○				12名	1名	6名	1名	1名
4月	大学推薦	《新規財団》 （一財）ケー・オー・デンタル・小坪 清彦育英財団	給付	30,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 2年生			23歳以下（募集年 度4月1日時点）		併用可	○	○	○				10名程度	3名	3名	3名	3名
4月	大学推薦	《新規財団》 （公財）広智奨学会	給付	30,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 2～4年 生				理工系学部	併用可	○	○	○				25名程度	2名	4名	2名	0名
4月	大学推薦	（公財）佐藤奨学会	給付	学部25,000円／月額 院30,500円／月額	正規の最短修学期間	○	○	○			併用可	○	○	○				学部生9名 院生2名	1名	2名	1名	0名
4月	大学推薦	（公財）G－7奨学財団	給付	上限100,000円／月額 （年間上限1,200,000円）	募集年度4月から1年間 （継続の再申請可能 標準修業年限を上限と して支給）	○	○	○			併用可（ただし支給額を調整す ることあり）	○	○	○				85名程度	1名	20名	3名	0名
4月	大学推薦	JEES・出光興産（潤滑技術）	給付	80,000円／月額	正規の最短修学期間			○ 1年生		トライボロジー分野	併用不可 （貸与型奨学金、授業料免除は 除く）	○						2名程度	1名	1名	0名	0名
4月	大学推薦	（公財）春秋育英会	給付	30,000円／月額	正規の最短修業年限	○			26歳以下（修了時）		併用可	○	○	○				80名程度	2名	5名	2名	2名
4月	大学推薦	（公財）高村育英会	給付	50,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 新1年生					給付型奨学金との併用不可（日 本学生支援機構給付奨学金は 除く）	○	○	○				23名	1～2名	1名	0名	
4月	大学推薦	（公財）中村積善会	給付	50,000円／月額	正規の最短修業年限	○	○	○	40歳未満（出願時）		併用可	○	○	○				記載無	2名	36名	2名	2名
4月	大学推薦	（公財）日揮・美吉奨学会	給付	400,000円／年額（一括支給）	募集年度1回	○	○	○	30歳未満（募集年 度4月1日時点）	理工系	併用可（日本学術振興会特別研 究員採用者、当会の奨学金を過 去に受給した者は不可）	○	○	○				記載無	6名	36名	6名	6名
4月	大学推薦	（公財）長谷川財団 ※周知なし	給付	30,000円／月額	正規の最短修業年限	○	○	○			併用可	○	○					18名程度	1名	1名	1名	1名
4月	大学推薦	フジタ奨学金制度	給付	500,000円／年額（半年毎に250,000円）	正規の最短修業年限	○ 3年生	○ 1年生		学部25歳以下（募 集年度4月3年進級 時） 院生27歳以下（募 集年度4月進学时）	建築系・土木系・機 械系・電気電子系 ・情報系・都市計画 系	給付型奨学金との併用不可（学 内奨学金、日本学生支援機構給 付奨学金は除く）	○	○	○				21名	1名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	《新規財団》 （公財）山田満育英会	給付	20,000円／月額	正規の最短修業年限	○	○	○		理系分野	併用可	○	○	○				30名程度	3名	11名	3名	3名
5月	大学推薦	（公財）伊勢丹奨学会	給付	30,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 1年生				経済学部、経営学 部	併用可	○	○	○				記載無	1名	0名	0名	0名
5月	大学推薦	（公財）樫山奨学財団	給付	60,000円／月額	正規の最短修業年限 （毎年継続審査あり）	○ 新1年生					給付型奨学金の併用不可（日本 学生支援機構奨学金、学内奨学 金を除く）	○	○	○				20名程度	2名	2名	2名	0名
5月	大学推薦	JEES・住友金属鉱山地域貢献	給付	100,000円／月額	正規の最短修学期間 ※	○ 1～2年 生					併用可	○	○					20名	2名	0名	0名	0名
5月	大学推薦	JEES日本語教育普及奨学金	給付	50,000円／月額	募集年度10月から6ヶ 月間	○	○	○		日本語指導	本協会の他の奨学金との併用 不可 他の奨学金との併用可（受給額 合計が年額30万円以下であるこ と）（貸与型奨学金、授業料免除 は除く）	○	○	○				20名程度	2名程度	1名	1名	1名
6月	大学推薦	（公財）佐藤陽国際奨学財団 ＜くなくば探究＞奨学金	給付	100,000円／月額 480,000円／進学準備一時金（1回） 申請および審査の上、他補助金制度あり	正規の最短修業年限		○ 進学予 定者				併用不可（貸与型奨学金、授業 料免除は除く）	○						5～6名	2名	3名	1名	0名
6月	大学推薦	（一社）大学女性協会	給付	学部生100,000円／1回 院200,000円／1回	募集年度1回		○ 2年生	○			なし	○						6名	1名	2名	1名	0名
7月	大学推薦	（一社）大学女性協会 ＜チャレンジ奨学生＞	給付	200,000円／1回	募集年度1回	○ 3年生	○ 1年生				なし	○						1名		0名	0名	0名
7月	大学推薦	（一財）種とまと財団	給付	80,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 4年進級 予定者	○ 進学予 定者含			理工系、情報系	併用不可（日本学生支援機構奨 学金、地方自治体奨学金、授業 料免除は除く）	○	○	○				30名	1名	4名	1名	1名
7月	大学推薦	（公財）林レオロジー記念財団	給付	学部30,000円／月額 院50,000円／月額	正規の最短修業年限	○ 3～4年 進級予 定者含	○ 進学予 定者含			理工学部	併用可	○						院生20名 学生10名	各1名	1名		0名
8月	大学推薦	（公財）帝人奨学金 帝人久村奨学生（博士課程）※	給付	100,000円／月額	正規の最短修業年限			○		医学・薬学・バイオ 学系、理学系、工 学系、情報学系等	併用可	○		○				10名程度	2～3名	3名	2名	0名
9月	大学推薦	（公財）CTC未来財団 授業料補助金	給付	春学期授業料・春学期授業料減免額・給付 型奨学金春学期受給額＝支給額）／1回	募集年度1回	○				IT	併用可		○					200名程度	5名	0名	0名	0名
1月	大学推薦	（公財）帝人奨学金 帝人久村奨学生（修士課程）	貸与	80,000円／月額（無利子）	募集年度4月より正 規の最短修業年限		○			医学・薬学・バイオ 学系、理学系、工 学系、情報学系等	併用可	○		○				10名	2～3名			
2月	大学推薦	（公財）松蔭奨学育成基金 ＜長崎県＞	貸与	42,000円／月額（無利子）	正規の最短修業年限	○					併用可	○	○	○				記載無	記載無	0名	0名	0名
3月	大学推薦	石川県教育委員会	貸与	44,000円／月額（無利子）	正規の最短修業年限	○					日本学生支援機構奨学金貸与 奨学金との併用不可	○	○					80名	学内選考無			
3月	大学推薦	（公財）小堀雄久学生等支援会 ＜前期募集＞	貸与	40,000円／月額（無利子）	正規の最短修業年限	○	○			理工農系（医・歯学 系を除く）	併用可	○	○					記載無	4名			
3月	大学推薦	福島県教育委員会	貸与	35,000円／月額（無利子）	正規の最短修業年限	○					貸与型奨学金との併用不可	○	○	○				120名程度（予 約採用内定者 30名を含む）	学内選考無	0名	0名	0名
3月	大学推薦	（公財）みずほ育英会	貸与	学部50,000円／月額（無利子） 院60,000円／月額（無利子）	正規の最短修業年限	○	○	○			併用可	○	○	○				30名程度	2～3名	6名	2名	2名
4月	大学推薦	（公財）味の素奨学会	貸与	学部自宅30,000円、自宅外35,000円／月 額（無利子） 院自宅40,000円、自宅外45,000円／月額 （無利子）	正規の最短修業年限	○ 3～4年 生	○	○		理系	併用可	○	○					20名	2～3名	0名		

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性もありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。
※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。
詳細は必ず募集要項を確認してください。

案内の あった 時期	申請方法	奨 学 会 等 名	給付／ 貸与	金額（円）	支給期間	出 願 資 格 等						※概要です。詳細は必ず要項で確認してください。	金体での 採用者数	大学 推薦枠	学内 申請者数	大学 推薦者数	大学 採用者数
						年齢	専門分野	併用条件	学力 基準	専 門 課 程	選 抜						
						学部 修士 (前期)	博士 (後期)										
4月	大学推薦	川崎市教育委員会	貸与	38,000円／月額(無利子)	正規の最短期修業年限	○ 1年生						・保護者が川崎市に1年以上居住していること ・学費の支弁が困難であり、学業成績が優良で、性行が善良であること	10名程度	学内選考無			
4月	大学推薦	(一財)関西英奨学会	貸与	30,000円／月額(無利子)	正規の最短期修業年限	○ 2～4年生						・人物、学業とも優秀かつ健康でありながら、学費の支弁が困難と認められる者	20名	1～2名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)フジクラ育英会	貸与	学部30,000円／月額(無利子) 院40,000円／月額(無利子)	正規の最短期修業年限	○	○	○				・学部生および大学院生(ただし、学部生優先) ・日本国籍を有する者 ・学力、人物、健康ともに優れておりながら、学費の支弁が困難な者	記載無	1名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)宮崎県奨学会 ≪宮崎県≫	貸与	25,000円／月額(無利子)	正規の最短期修業年限	○ 1年生						・宮崎県に本籍を有する者または本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ・募集年度4月入学の学部1年生で経済的理由により修学困難な者※在学生在で希望する場合は個別に問い合わせ ・宮崎県の教員として勤務している期間后、その返還を免除とする(2名)	5名程度	学内選考無			
9月	大学推薦	(公財)小堀達久学生支援会 ≪後期募集≫	貸与	40,000円／月額(無利子)	募集年度10月から正規 の最短期修業年限	○	○			理工農系		・学部生あるいは修士(博士前期)の学生で理工農系を専攻する者 ・成績優秀で向学心に富み、品行方正であること ・保護者(家計扶養者)の年収(税込)が1,000万円以下であること ※学部生は、本学の大学院進学の場合、更新手続きを経て2年間延長可能	記載無	4名			
1月	直接応募	(公財)佐々木泰樹育英会 ≪口語詩句奨学金≫	給付	500,000円／年額(月割)	募集年度4月から1年間	○	○	○	28歳以下(募集年 度4月2日時点)	口語による詩・ア フォーリズム・俳句・ 川柳・短歌に対する 創作意欲がある者		・日本国籍を有し、学部、大学院に在学もしくは募集年度4月より進学予定の学生で以下のすべての該当する者 ①口語による詩、アフォーリズム、俳句、川柳、短歌に対する創作意欲がある者 ②優れた作品を通じて、文学の発展に寄与するという熱意を有する者 ③支給期間中、財団運営の口語詩句投稿サイト72chに定期投稿(月2点以上)ができる者 ④奨学金給付通知授与式に必ず出席できる者	5名				
1月	直接応募	(一財)佐々木泰樹育英会 ≪建築奨学金(構造設計・設備 設計を含む)≫	給付	学部500,000円／月額(月割) 院2,000,000円／月額(月割)	募集年度4月から1年間	○	○		29歳以下(募集年 度4月2日時点)	建築(構造設計・設 備設計を含む)を 専攻		・日本国籍を有し、学部、大学院において建築(構造設計・設備設計を含む)を専攻する学生で以下のすべての該当する者 ①考え方が優れている者 ②建築学及び建築文化の発展に寄与するという高い志と熱意を有する者 ③一級建築士・構造設計一級建築士・設備設計一級建築士として独立し、自ら建築士事務所の開業を志している者(組織設計 事務所、建築会社、不動産開発業者等への勤務を希望する者を除く) ・奨学金給付通知授与式に必ず出席できる者	若干名				
1月	直接応募	＜新規財団＞ (一財)大学生奨学財団	給付	100,000円／年額	正規の最短期修業期間	○ 2年生			20歳以下(募集前 年度3月30日時点)			以下のすべての該当する者 ①保護者の世帯年収税込500万円以下である者 ②学部・学科の偏差値が河合塾の「入試難易予想ランキング表」で55.0以上である者 (https://www.keinet.ne.jp/university/ranking/) ③大学1年生のGPAが3.0以上である者 ④大学1年生での取得単位が10単位以上である者 ⑤応募時に必要情報を登録し、面接選考時は日本語で対応できる者	10名				
1月	直接応募	(公財)東亜留学生育友会	給付	30,000円／月額	募集年度4月から1年間		○	○				・大学院の正規課程に在学している学生で他の奨学金を月額15万円以上受給していない者 ・毎月の月例会(原則第2曜日に開催、奨学金を手渡し)に出席可能な者	若干名				
1月	直接応募	＜新規財団＞ (公財)ひとのわ協会	給付	40,000円／月額	正規の最短期修業年限	○ 3年生			満25歳以下(募集 年度4月1日時点)			・募集年度4月時点で学部3年生である者 ・経済的理由により学費の支弁が困難な者 ・財団が定める報告書等を適時提出できる者	10名				
1月	直接応募	＜新規財団＞ (一財)吉川徹財団	給付	30,000円／月	正規の最短期修業年限	○ 1～3年生			25歳以下(応募締 切時点)			・将来ITエンジニアまたはWEBデザイナーとしてキャリアを築くことを希望している者 ・財団が主催する交流会に参加できる者 ・財団が定めるレポートを適時提出できる者	30名程度				
2月	直接応募	(公財)キーエンス財団	給付	100,000円／月額	正規の最短期修業年限	○ 1年生			20歳以下(募集年 度4月1日時点)			・募集年度4月入学の学部1年生で日本国籍を有する者 ・経済的な支援を必要とする者 ・給付期間中において、財団が定めるレポート等を期日までに提出できる者 ・採用された場合、日本学生支援機構の給付奨学金は支給停止を申請すること	600名程度				
2月	直接応募	(公財)キーエンス財団 (応援給付金)	給付	300,000円／1回	募集年度1回	○ 2～4年生			23歳以下(募集年 度4月1日時点)			・募集年度4月時点で学部2～4年生で日本国籍を有している者 ・当財団の奨学生ではない者 ・旭市に勤み、目標をもって頑張っており、最短期修業年限にて卒業の見込みがある者	4,000名程度				
2月	直接応募	(公財)志・建設技術人材育成 財団≪兵庫県≫	給付	500,000円／年額(半年毎に250,000円)	正規の最短期修業年限	○ 1年生				建設系(建築、土 木)		・兵庫県出身者(兵庫県内の高等学校卒業者とする)で建設系(建築・土木)の学部で学ぶ1年生 ・大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁に就職を希望する者 ・財団が主催する授与式、セミナー(年2回)に参加できる者	10名				
2月	直接応募	(公財)マブチ国際育英財団	給付	100,000円／月額 入学一時金 300,000円(募集年度4月入学 者のみ)	募集年度4月から1年間 ※	○ 1～2年生						・アジア諸国の国籍(日本国籍を含む)を有し日本に在住する学部生で、経済的に困窮し就学困難な者(世帯年収税込500万円 未満) ・健康で学業成績優秀な者 ※財団の定める条件を満たし、認定された者については正規の修業年限を限度とし支給の継続あり ※日本学生支援機構給付奨学金の月額5万円まで併用を認め、超過金額を当財団の奨学金より減額して支給	65名程度				
3月	直接応募	(公債)池田育英会トラスト ≪愛媛県≫	給付	17,000円／月額	正規の最短期修業年限	○ 2～4年生	○	○				・愛媛県内の高等学校を卒業した者、または保護者が愛媛県内に居住している者 ・学業、人物ともに優秀で、経済的支援の必要な者	5名(予定)				
3月	直接応募	(一財)ASJ財団	給付	30,000円／月額	正規の最短期修業年限	○ 2～4年生	○	○				・日本国籍を有する者 ・自身の専攻または学業に関する意欲が認められる者 ・心身ともに優れている者	30名程度				
3月	直接応募	(公財)オークネット財団	給付	480,000円／年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下(応募締 切時点)	経済学部、経営学 部		・日本国籍を有し、経済系学部3年生である者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難な者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名				
3月	直接応募	(一財)神山財団	給付	200,000円／年額(一括給付)	正規の最短期修業年限		○ 1年生		35歳未満(募集年 度4月1日時点)	絵画		・絵画(油画・水彩画・日本画・アクリル画・テンペラ画・フレスコ画・版画など、具象が望ましい)を制作している修士1年生 ・奨学生に認定された後、自身のプロフィールに「当財団からの支援経歴」を記載すること ・将来的に美術を通じて日本社会の発展に貢献する志を持っている者 ・財団が主催する成果展に出席できる者	20名程度				
3月	直接応募	(公財)関連物流技術振興財団	給付	480,000円／年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下(応募締 切時点)	理工系学部(理工 学部及びこれらに 類するもの)		・日本国籍を有する者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・学業成績GPA3.0以上が目安、家計状況の目安は募集要項確認	10名				
3月	直接応募	(公財)本原財団	給付	480,000円／年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下(応募締 切時点)	理工系学部(理工 学部、理学部、工 学部並びにこれら に類するもの)		・日本国籍を有する者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・学業成績GPA3.0以上が目安、家計状況の目安は募集要項確認	10名				
3月	直接応募	(公財)清国奨学会	給付	25,000円／月額	正規の最短期修業期間	○ 1年生	○ 1年生		25歳以下(募集年 度入学時)			以下のすべての該当する者 ①「ものづくり」に関連する学部(工学部、理工学部等)、または、「福祉」に関連する学部(看護学部、社会福祉学部等)で学ぶ 者 ②学業が優れ、品行方正で勉学に熱意があると認められる者 ③経済的理由により修学が困難と認められる者 ④日本国籍を有し、日本国内に居住する者	16名程度				
3月	直接応募	＜新規財団＞ (公財)KOREA GLOBAL ACADEMY YOKOHAMA(S・K奨 学金)	給付	30,000円／月額	募集年度4月から1年間	○						・成績優良でありながら、家庭の事情などのために、学費の支弁が困難な者					
3月	直接応募	在日本朝鮮人教育会	給付	学部1年生:160,000円／年額 学部2年生以上:200,000円／年額	募集年度4月から1年間	○			30歳未満	他の給付型奨学金との併用不 可(日本学生支援機構給付奨学 金は除く)		・学部内に在学する在日朝鮮人学生(朝鮮半島にルーツを持つ学生で国籍不問) ・本国からの留学生は除く ・成績優良かつ学費の支弁が困難な者 ・本教育会の指定行事に積極的に参加できる者					
3月	直接応募	(公財)サカタ財団	給付	70,000円／月額	募集年度7月から正規 の最短期修業年限	○ 2年生	○ 1年生		学年は募集年度4 月時点			・学業に対して熱意をもって取り組んでいる者 ・Nature based solutionあるいは自然資本関連分野に興味、関心がある者 ・将来、社会に貢献したいという強い意欲や高い志を有し、行動を起こしている者 ・財団が定めるレポート等を適時提出できる者 ・財団が主催する交流会(年1回程度)に出席できる者	10名				
3月	直接応募	(一財)神保教育文化財団	給付	480,000円／年額(一括給付)	正規の最短期修業期間	○ 3年生			25歳以下(応募締 切時点)	情報工学科(情報 システム工学科、 情報通信工学科、 電気電子情報工学 科)		以下のすべての該当する者 ①日本国籍を有する情報工学科に在学する学部3年生である者 ②経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ③就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名				
3月	直接応募	(公財)ダイオーズ記念財団	給付	10,000円／月額	正規の最短期修業期間	○ 2～4年生	○	○	学部満23歳以下、 院生満33歳以下 (募集年度4月2日 時点)			・将来の夢を実現させるために挑戦する意欲を持つ者、もしくは様々な能力を伸ばそうと意欲のある者 ・給与世帯年収税込400万円未満、給与以外世帯課税所得150万円未満 ・GPA3.00以上 ・財団が主催する年2回の報告会に出席できる者	20名				
3月	直接応募	(公財)東電記念財団	給付	50,000円／月額	正規の最短期修業期間				28歳未満(募集年 度年度4月1日時 点)		○ 進学予 定者告	・小論文(6,400字以内)を提出できる者 ・学業成績、人物ともに優秀であり、心身ともに健康で、広く将来の電気・エネルギー分野の発展に資する意欲を持つ者 ・現在、当財団の助成を受けていない者 ・同一年度内に当財団の他の奨学金に併願していない者 ・採用後、奨給開始以降履修や休学をする場合、原則としてその期間の給付を停止する(滞在研究等は除く) ・財団が求める報告書を適時できる者	5名程度				
3月	直接応募	(公財)戸部真紀財団	給付	50,000円／月額	正規の最短期修業期間	○ 3～4年生	○	○	30歳未満(募集年 度4月1日時点)	化学・食品科学、 芸術学/デザイン 学、体育学/スポ ーツ科学、経営学		・学部3年生以上または大学院生で、化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学分野で修学して いる者(専門職学位課程は対象外) ・向学心に富み、学業優秀、かつ、品行方正であり、学費の支弁が困難と認められる者 ・奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者 ・財団が行う交流会あり(1泊2日)(任意) ※給付期間終了後、実績等を審査し、1年間で限度に継続を認める場合あり	40名程度				
3月	直接応募	(公財)似島国際奨学財団 下期	給付	自宅生50,000円／月額 ※優秀者には月額最大3万円の学習奨励 金を追加支給	募集年度10月から1年 間 ※	○	○ 1～2年生		学部生24歳以下、 院生26歳以下(募 集年度10月1日時 点)			・学力優秀・志操堅実の両方を兼ね備えながらも、経済的理由により就学が困難な者 ・日本国籍を有する者(永住権・定住権を有する者も可) ・財団が主催する交流会に出席できる者 ・財団が求めるレポートの提出を適時できる者 ・アルバイト・月の時間以上に従事している者 ※支給期間中に卒業する人は、卒業月まで	最大110名 (上期、下期 合わせて)				
3月	直接応募	(公財)日本通運育英会	給付	30,000円／月額	正規の最短期修業年限	○			18歳以上21歳以下 (募集年度4月1日 時点)			・学術優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者 ・保護者等が交通事故により死亡、または後遺障害(等級等詳細は募集要項確認)が存するに至った者 ・家計要件が財団の定める金額以下に該当する者	20名				
3月	直接応募	(公財)野島財団	給付	50,000円／月額	正規の最短期修業年限	○ 2～3年生						・学業に対して熱意をもって取り組み、社会に対する貢献意欲の高い者	10名程度				
3月	直接応募	(一財)森山財団	給付	480,000円／年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下(応募締 切時点)	経済系学部		・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・GPA3.00以上の者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名				
3月	直接応募	(一財)山村章奨学財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下(募集年 度4月1日時点)	工学系		・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること ・学業成績 GPA3.0以上が目安、家計状況の目安は募集要項を参照	10名				
4月	直接応募	岡本育英奨学会	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下(募集年 度4月1日時点)	経済学部、経営学 部		・日本国籍を有し、経済系学部3年生である者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難な者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名				
4月	直接応募	(一財)KAWAJIRI FOUNDATION	給付	480,000円／年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下(応募締 切時点)	経済系学部(経済 学部、経営学部並 びにこれらに類す るもの)		・日本国籍を有する者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・学業成績GPA3.0以上が目安、家計状況の目安あり(詳細は募集要項を参照)	10名				
4月	直接応募	(公財)寿財団	給付	480,000円／年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下(募集年 度4月1日時点)			以下のすべての該当する者 ①学部3年生で日本国籍を有する者 ②経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ③就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名				
4月	直接応募	(公財)杉山奨学財団	給付	480,000円／年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下(応募締 切時点)	経済系学部		以下のすべての該当する者 ①日本国籍を有し、経営系部系に在学する学部3年生である者 ②経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ③就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名				
4月	直接応募	(公財)原・フルタイムシステム 科学技術振興財団	給付	40,000円／月額	正規の最短期修業年限	○ 3年生	○ 1年生	○ 1年生	30歳以下(募集年 度4月1日時点)	工学系		・日本国籍を有する者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・財団が定める報告書を適時提出できる者	10名程度				
4月	直接応募	(一財)パロック村井博之財団	給付	30,000円／月額	募集年度4月から1年間	○						・ポードレス化が進化する社会において、自らの手で新しい文化を創造し、積極的に世界へ飛躍することを志す者 ・財団が主催する行事に参加できる者	25名程度				

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性がありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。

※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。

詳細は必ず募集要項を確認してください。

案内の あった 時期	申請方法	奨 学 会 名	給付／ 貸与	金額（円）	受給期間	履修 修士（前期） 修士（後期）		年齢	専門分野	併用条件	学力 試験 科目	課外 活動 履修	出 願 資 格 等		※概要です。詳細は必ず要項で確認してください。	全体での 採用者数	大学 推薦枠	学内 申請者数	大学 推薦者数	大学 採用者数	
						学部	博士（後期）														
4月	直接応募	港区教育委員会事務局 港区給付奨学金	給付	24,600～74,200円／月額 入学資金として94,000～188,000円／1回限り 詳細は募集要項確認	正規の最短期修業年限	○					○	○	・生計維持者が、給付日の6か月前から引き続き港区内に住所を有している者								
5月	直接応募	（一財）KIRU財団	給付	50,000円／月額	正規の最短期修業年限	○ 3年生	○ 1年生		建築学専攻	給付型奨学金との併願、併用不可		○	○	・日本国籍を有する者 ・学業、人物とも優秀であり、勉学に意欲がある者 ・奨学金を得ること、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者 ・財団が主催する行事に参加できる者 ・卒業後も適時近況報告を行なえる者		5名					
5月	直接応募	＜新設財団＞ サノフィ次世代奨学金	給付	学部1,000,000円／年額 院1,200,000円／年額	正規の最短期修業年限	○	○	○		給付型奨学金との併用不可		○		・日本国籍を有する 女子学生 で、学業人物ともに優れた者 ・医療業界が抱えている課題およびA Million Conversationsのプログラムに共感し、将来的に同業界への進路を検討している者 ・財団が主催する行事に参加できる者		若干名					
5月	直接応募	（公財）富山文化財団	給付	30,000円／月額	募集年度4月から1年間	○	○	○		併用可		○	○	・「楽しく豊かな遊び文化」「子供の進育と健やかな成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる事柄について、目標をもって学業に取り組んでいる者 ・毎月1回レポート提出ができる者 ・財団が主催する行事に参加できる者		34名程度					
5月	直接応募	＜新設財団＞ （特非）日本トレーニング指導者協会	給付	講義受講料128,500円+教材費14,080円を免除	募集年度内	○ 3～4年生	○	○				○		・JATI認定トレーニング指導者認定試験取得を目指す者 ・養成講習会を受講でき、かつ自己学習課題を期日までに提出できる者 ・募集年度内のトレーニング指導者認定試験を必ず受験できる者 ※一部自己負担あり		50名程度					
6月	直接応募	（一財）ケイズハウス財団	給付	480,000円／年額（一括給付）	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下（応募締切時点）	併用可		○	○	・日本国籍を有する者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・GPAが3.0以上である者		10名					
6月	直接応募	＜新設財団＞ （一財）野村芳光財団	給付	40,000円／月額	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下（応募締切時点）	併用可		○	○	・学業優秀で、社会に対する貢献意欲の高い者 ・GPA3.00以上で、家計の収入基準が財団の定める金額以下に該当する者（募集要項要確認） ・財団が指定する書類を適時提出できる者		10名					
6月	直接応募	＜新設財団＞ 株式会社 BioPato	給付	100,000円／1回	募集年度1回	○	○	○		併用可			○	・起業に対する熱意とビジョンを持っている者 ・想いを実現できる行動力を持っている者							
6月	直接応募	（一財）ユニオン奨学財団	給付	30,000円／月額	正規の最短期修業年限 （最長6年間）	○ 1年生			募集年度4月入学者	併用可（ただし選考において考慮される場合あり）		○	○	・分野を問わず、社会に役立つ夢を持つ者 ・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とする者 ・財団が主催する行事に積極的に参加できる者 ・財団が定めるレポート等を適時提出できる者		10名程度					
7月	直接応募	（公財）瀧美国際交流財団	給付	250,000円／月額	募集年度4月または募集年度9月から1年間					併用不可		○	○	・博士後期に在学中、募集年度3月（秋入学者は9月）までに博士号を取得する見込みのある者（世紀在学年限を超えたため、あるいは海外の大学院より博士号を取得するために研究員等として日本の大学院に在学する者含む） ・在学する大学院研究科と居住地の両方が関東地方にある者 ・国際理解と観戦に関心を持ち、財団が主催する交流活動に積極的に参加する意思のある者 ・年数回の観戦会に参加でき、奨学生終了後は国際グローバル研究会に入室し、活動に協力できる者		16名					
7月	直接応募	菊地久治勉奨励金 （（社）佐倉市社会福祉協議会）	給付	入学料、授業料、施設費等学校給付金として年間1,500,000円を限度とする実費	正規の最短期修業年限	○			満23歳未満	併用不可（日本学生支援機構奨学金、授業料免除、貸与型奨学金、進路奨学金は併用可）		○	○	学部生で、以下のすべてに該当する者 ①佐倉市に在住であり、ひとり親世帯かつ低所得世帯に属している者 ②健康であり、学業成績、人物ともに優秀である者（学業成績目安：大学等における総評定のうちA判定以上が1/3以上であること） ③学費の援助を必要とする家計状況である者 ④日本学生支援機構給付奨学金を受給もしくは申請をしている者		若干名					
7月	直接応募	（一財）CWAJ	給付	①視覚障害学生：1,000,000円／年額 ②視覚障害学生海外大学院留学：2,000,000円／年額 ③海外大学院留学：3,000,000円／年額	募集年度1回	○ 3～4年生	○	○		限度額まで他の給付奨学金との併用可 ※詳細は募集要項を確認		○		・視覚障害のある学生で、海外の大学院で勉強する者 ・日本国籍を有する女子学生で、海外の大学院に留学し学ぶ者 ※詳細は募集要項を確認		①2名 ②1名 ③1名					
7月	直接応募	（一財）高久国際奨学財団	給付	70,000円／月額	募集年度4月から1年間			○ 進学予定者含		併用不可（貸与型奨学金は除く）		○	○	募集年度4月時点で以下のすべてに該当する者 ①博士後期に在学中または博士号取得後4月以降の入学が許可されており、在学証明書、合格証明書、入学許可書等、入学の内定を証明できる書類のいずれかを提出できる日本国籍を有する者 ②国際理解と観戦に関心を持ち、貢献を意図する者 ③月例会（月1回、土曜日）、および財団が主催する行事に必ず出席できる者 ④月末に400字のレポートを必ず提出できる者 ⑤奨学金支給終了後も財団と通信等継続する意思のある者		2名					
7月	直接応募	＜新設財団＞ （一財）阪大微生物病研究会	給付	80,000円／月額	正規の最短期修業年限			○		併用不可		○		・学力優秀で、微生物病等に関する研究を行なう者 ・他の給付奨学金、日本学術振興会の研究奨励金等他団体の資金を受給しない者 ・受入れ先指導教員の推薦を受けられる者 ・同教室同学年においては申請者が1名以下であること（異なる学年は可）		10名程度					
8月	直接応募	（一財）きのこ未来財団	給付	480,000円／年額（一括給付）	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下（応募締切時点）	経済系学部	併用可		○	○	・日本国籍を有する者 ・経済系学部（経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの（政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻等））に在学する者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者		10名				
8月	直接応募	（公財）本庄国際奨学財団	給付	※学位取得までの最短期間にあたる期間 （1）月額21万円を1～2年間 （2）月額19万円を3年間 （3）月額16万円を4～5年間	正規の最短期修業年限		○ 進学予定者含	○ 進学予定者含	修士30歳以下、博士35歳以下（入学時）	併用不可		○		・大学院修了後、母国に貢献する研究計画を持つ者 ・国際観戦や交流に理解を持ち、財団で行なう行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者 ・年4回の面談が受けられる者 ・アルバイトは禁止		若干名					
9月	直接応募	（一財）上修育美財団	給付	480,000円／年額（一括給付）	正規の最短期修業年限	○ 3年生			25歳以下（応募締切時点）	経済系学部（経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの（例：政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻））に在学する学部3年生である者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者	併用可		○	○	・日本国籍を有する者 ・経済系学部（経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの（例：政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学類経済学主専攻））に在学する学部3年生である者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者		10名				
9月	直接応募	国際ソロプチミストアメリカ日本東リジョン	給付	100,000～500,000円／1回 （クラブ・レベルによる）	募集年度1回	○				併用可		○	○	以下のすべてに該当する女性 ①自分および家族に対して主な経済的扶養責任を負っている者 ②経済的援助を必要としている者 ③学部課程に在学中の者 ④教育および職業上の目標を達成する意欲がある者 ⑤過去に当団体の賞を受賞したことがない者 ⑥大学院の学位を保有しておらず、現時点でそれを追求していない者 ⑦プロチミスト会員、スタッフの近親者ではない者							
9月	直接応募	（一財）生涯学習開発財団	給付	500,000円／1回	募集年度1回 3月		○	○	50歳以上			○	○	・50歳以上の日本国内に在住している者（性別、国籍、所属を問わない） ・博士課程（博士後期課程）に在学中か、論文博士号の取得をめざし、かつ実行性の高い研究計画書を作成した者、もしくは博士論文の一部をすでに作成した者 ・日本国内の大学で博士号を取得予定の者 ・財団HPなどにて、氏名・年齢・研究タイトル・論文要旨の公開を了承する者 ・進考決定証様式に出席できる者 ・財団のホームページ及び情報誌にて、氏名・年齢・研究タイトル・写真の公開を了承する者							
9月	直接応募	タクト奨学金	給付	100,000円／1回	募集年度1回 3月	○	○	○	25歳以下		併用可		○	○	・税理士資格または公認会計士資格の取得に専念し向学心がありながら、経済上の理由で資格取得の勉強継続が困難である者 ・学生又は就労していない者 ・給与世帯年収税込700万円以内、給与以外世帯課税所得350万円以内である者（両親のいずれかが会社経営者の場合は対象外） ・税理士試験2科目以上合格している者、または公認会計士試験を1回以上受験したことがある者 ・継続を希望する者は成績を証明する資料に基づき支給継続の有無を判断する		7名程度				
9月	直接応募	（公財）似島国際奨学財団 上期	給付	自宅生：50,000円／月額 ※優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給	募集年度4月から1年間	○	○ 1～2年生		学部生23歳以下、院生25歳以下（募集年度4月1日時点）	給付型奨学金との併用不可（貸与型奨学金との併用可）		○	○	・学力優秀、志望奨励の両方を兼ね備えながら、経済的理由により就学が困難な者 ・日本国籍を有する者（永住権・定住権を有する者も可） ・財団が主催する交流会に出席できる者 ・財団が求めるレポートを適時提出できる者 ・アルバイト（月20時間以上）に従事している者		最大140名 （上期・下期合わせて）					
10月	直接応募	（一財）荒井芳男記念財団	給付	100,000円／年額（一括給付）	正規の最短期修業年限	○ 1年生			23歳以下（募集年度4月1日時点）	機械系、化学系、電気系	併用可		○	○	以下のすべてに該当する者 ①最短期修業年限にて卒業の見込みがある者 ②当該財団の奨学生として在学中か、また過去に当該財団の奨学金または研究助成金を受けていない者 ③学業優秀、品行方正であり、経済的支援を必要とする者 ④財団が定める報告書を適時提出できる者		35名程度				
10月	直接応募	＜新設財団＞ （一財）露山会	給付	100,000円／月額	正規の最短期修業年限		○	○	修士30歳未満、博士40歳未満 中国または台湾に関する分野	併用不可 （謝礼を伴う原稿執筆等可）		○	○	・日本国籍を有し、日本の大学院に在学する者 ・近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 ・将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者 ・過去不適合になった者の再応募可 ・同窓会機関紙「NewLetter」にエッセイを寄稿できる者（1度のみ）		5名					
10月	直接応募	（公財）ヨネックススポーツ振興財団	給付	学部50,000円以内／月額	募集年度4月から1年間	○	○	○	満30歳未満（募集前年度4月2日時点）	全スポーツ競技				・スポーツを積極的にこなす者 ・スポーツを通じ明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与し、他の模範となる者 ・スポーツプロフェッショナル認定者や、企業とのスポンサー契約をしている者は不可							
11月	直接応募	（公財）岩谷直治記念財団	給付	150,000円／月額	正規の最短期修業年限 （最長2年）		○	○	修士30歳未満、博士35歳未満（募集年度4月1日時点）	自然科学系 工学、理学、農学全般	併用不可、研究支援金等不可 （10万円未満の学内奨学金は除く）		○	○	・支給1年目に5回開催される奨学生例会に出席できる者 ・支給2年目（2か月）に1度研究の進捗状況を適時報告できる者 ・奨学金を予定しない者 ・奨学金支給終了後も財団との関係を継続する意思のある者 ・国際交流と観戦を積極的にこなす者		5～10名				
11月	直接応募	（社）はばうと21 生活支援プログラム （難民等、外国出身者向け）	給付	20,000円／月	募集年度4月から1年間		○			併用可		○	○	・日本在住の外国籍または元外国籍の学生で、応募年度4月に大学に進学または入学予定である者 ・難民とその子、あるいは日英定住者または中国帰国者の子など、主に「定住」「永住」の在留資格をもつ者 ※在留資格が留学のみの方は対象外 ・財団が主催する研修行事に参加できる者		20名程度					
11月	直接応募	（一財）全国大学生協連奨学財団 （たすけあい奨学制度）	給付	100,000円（一括給付） ※卒業・修了まで5か月未満の場合、月2万円の割合で給付	扶養者が亡くなれて1年以内		○	○		併用可				・大学、大学院に在学する正規学生で、扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である者 ・扶養者が亡くなれてから原則として6か月以内の応募であること ・大学生協組合員でなくとも応募可		特になし					
11月	直接応募	（一財）TCS奨学会	給付	50,000円／月額	募集年度4月から1年間		○	○ 進学予定者含	情報系	併用可（ただし審査基準要項の一部となります）			○	・日本国内に居住し、日本国籍を有している者 ・募集の前年度に在学しており、募集年度4月時点で学部2～4年生または修士（博士前期）1～2年生に進学、進級見込みである者 ・最短期修業年限で卒業見込みである者 ・学力要件あり ・財団が主催する行事に参加できる者		学部生15名程度 院生15名程度					
4月	直接応募	（一財）あしなが育英会	給付+貸与	一般70,000円／月額 （給付30,000円+貸与40,000円（無利子）） 特別80,000円／月額 （給付30,000円+貸与50,000円（無利子））	正規の最短期修業年限				25歳以下	併用可			○	○	・保護者が病気や災害（道路上の交通事故を除く）もしくは自死などで死亡、または保護者が1級から5級の障害認定（詳細は募集のしおり参照）を受けていて、経済的な援助を必要としている者 ・財団が主催する行事に必ず参加できる者 ※2023年度より制度が変わりました。詳細は財団ホームページで要確認		250名程度				
4月	直接応募	（公財）交通通児育英会	給付+貸与	学部4～60,000円 （うち20,000円は給付）／月額 院5～100,000円 （うち20,000円は給付）／月額	正規の最短期修業年限	○※	○※	○※	25歳以下（申込時）	併用可			○		・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のため働けず、経済的に修学が困難な者 ・学部生は家計基準あり ※在学採用：大学、大学院に在学する学生 予約採用：募集次年度4月に大学院に進学予定の学生		学部300人 院20人				
5月	直接応募	NPO法人ふれあい自然塾	給付+貸与	30,000円／月額 （給付20,000円+貸与10,000円（無利子））	正規の最短期修業年限	○ 1～3年生			1年生18歳以下、2年生19歳以下、3年生20歳以下（募集年度4月2日時点）	併用不可			○		・修学を継続する意思がある者 ・修学のために経済的な支援が必要と認められる者		各学年10名程度				
2月	直接応募	（公財）表備協会≪広島県≫	貸与	20,000円／月額（無利子）	正規の最短期修業年限		○	○	○	併用可			○	○	・広島県内の高等学校もしくは中学校を卒業し、東京都内並びにその周辺の大学、大学院に在学する者 ・学習状況が良好でありながら、経済的理由により修学が困難である者		記載無				
2月	直接応募	上越学生養育学生 ≪上越市、妙高市、糸魚川市≫	貸与	学部70,000円／月額（無利子） 院100,000円／月額（無利子）	貸付決定月から 正規の最短期修業年限		○	○	○	併用可 （上越市奨学金との併用は不可）			○		・上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかに3年以上住所を有した者で、かつ、そこに所在する中学校または高等学校を卒業した人のうち、学業に優れた学部生あるいは大学院生		学部6名 院1名				
2月	直接応募	上越市教育委員会	貸与	学部70,000円／月額（無利子） 院、学術研究者100,000円／月額（無利子）	正規の最短期修業年限 学術研究者は5年間		○	○	○					・上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有し、かつそこに所在する中学校または高等学校を卒業した者 ・学業に優れた者							
2月	直接応募	（公財）常盤奨学会	貸与	30,000円／月額（理系以外） 35,000円／月額（理系）	正規の最短期修業年限					併用可			○	・募集年度4月1日時点で在学中か、4月より入学予定地の学生 ・福島県いわき市、茨城県北茨城市およびその周辺地域居住者の子弟の者		151名程度					
2月	直接応募	（一財）トヨタ女性技術者育成基金	貸与	600,000円／年額（実費無利子）※	在学期間中 （留年は不可）	○ 1、3年生	○ 1年生	○ 1年生	理工学系	併用可			○		・日本国籍を有し、日本に居住している者 ・募集年度4月時点で、学部1年生または3年生、修士（博士前期）1年生に在学する女子学生 ・学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来製造業として活躍していく意欲、熱意のある者 ・沖縄県内に住所を有する者の子弟（両親またはいずれかが沖縄県内に住民登録していること） ・成績が特に優秀な大学院生1名は「ひめゆり記念奨励学生」として採用されることがある ・成績が特に優秀な大学院生1名は「瀬川純銀行奨励給与奨学生」として採用されることがある		70名				
3月	直接応募	（公財）沖縄県国際交流・人材育成財団≪沖縄県≫	貸与	学部45,000円／月額（無利子） 修士70,000円／月額（無利子） 博士100,000円／月額（無利子）	正規の最短期修業年限 （年毎継続審査あり）		○	○	○	貸与型奨学金併用不可 給付型奨学金併用可			○	○			学部：101名程度 院生：9人程度				

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性もありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。

※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。

詳細は必ず募集要項を確認してください。

案内の あった 時期	申請方法	奨 学 会 等 名	給付／ 賞与	金額（円）	支給期間	出 願 資 格 等										※概要です。詳細は必ず要項で確認してください。	全体での 採用者数	大学 推薦枠	学内 申請者数	大学 推薦者数	大学 採用者数
						学部	修士 （前期）	博士 （後期）	年齢	専門分野	併用条件	学力 基準 取得	経済 困難	盲 点							
5月	直接応募	やまがた就職促進奨学金返還 支援事業 《産業人材確保枠》	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○			それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください										
5月	直接応募	やまがた就職促進奨学金返還 支援事業 《やまがた若者定着枠》	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○			それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください										
7月	直接応募	東京都介護職員奨学金返済・ 育成支援事業	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○			それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください										
7月	直接応募	徳島県奨学金返還支援制度	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○			それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください										
7月	直接応募	山口県奨学金返還補助制度	返還 補助	詳細は募集要項を確認			○ 1年生			工学、理学、農学、 薬学	それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください										
8月	直接応募	旭川市若者地元定着奨学金返 還補助事業	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○			それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください										
8月	直接応募	（公財）鹿児島県育英財団	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○			それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください										
10月	直接応募	三重県地域と若者の未来を拓く 学生奨学金返還支援事業 （指定地域枠）（業種指定枠）	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○			それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください										